

害虫の種類

私たちの大切な衣類をねらう悪い奴、害虫の仲間には下記の4種類。

- ヒメカツオブシムシ
- イガ
- ヒメマルカツオブシムシ
- コイガ

気温が15℃以上の春から秋にかけて活動するといわれていますが、暖房のきいた室内であれば季節に関係なく被害に遭う恐れが…。柔らかいものが好物で、特に好んで食べるのがウール、カシミア、シルクなどの高級な動物性繊維。次いで綿、麻などの植物性繊維。化学繊維の衣類でも、汚れているとそこから食べられてしまいます。買ったばかりの衣類もねらわれやすいので気をつけましょう。

また衣類を食害するのは幼虫ですが、成虫も春から出沒し秋にかけて産卵するので家に入れないようにすることも大切です。花と間違えて成虫が付きやすい白色系統の洗濯物を取り込む時には特に注意が必要です。

基本は 清潔！

害虫・カビに
生息環境を与えないこと

収納方法

*きちんと洗濯

1回しか着ていない衣類でも、必ずお洗濯してから収納しましょう。

*収納場所も清潔に

せっかく衣類をきれいにしても、収納場所にほこりやゴミがあればそこに卵を産みつけられたり餌を与えてしまうことに…。防虫剤の成分が外にもれない密閉性の高い容器を利用すると効果的。

*詰め込みすぎに注意

衣類を詰め込みすぎると防虫剤の成分が十分に行き渡りにくくなります。余裕をもって八分目が理想的です。

*防虫剤が一番上に

防虫剤の成分は空気より重いので、引き出し用は衣類の一番上の中央に置き、吊り下げ用はパイプの中央に吊るしましょう。

*晴れた日に収納

ビニールカバーは必ずはずし、風を通して湿気を十分とばしてから収納を。湿気まで一緒に収納してしまわないように！

「洗濯」という言葉は、二千年も前の中国の文献に儀式に関する特殊な用語として出て来ます。日本では桃太郎の昔話に「お爺さんは山にしばかりにお婆さんは川へ洗濯に」とある様に、これに代わるやまと言葉はなくそのまま使われて来ました。ほんの50年前まで、お洗濯はお母さんが洗濯をしながら、汚れを落とすだけでなく、破れたり綻んだりしているのを発見して、繕ってくれたり、「大きくなって少し窮屈そうだな」とか家族のことを思いやりながら、してくれるものでした。ましてやオシャレ着や外出着はもちろん大切に扱われていました。現代の私たちの生活は、利便性の名のもとに、多くの家事という文化を他人まかせにしてみました。そして商業化された洗濯は、多くの人のものを多量に洗うことで、コマーシャリズムに乗ったと言えます。ハイベックは、思い入れが詰まった大事なオシャレ着を、昔の様に一点一点自分で洗いたいという思いから生まれました。これを私たちは「一液一点主義」と名付けました。一枚一枚違うオシャレ着を一番的確な洗い方と仕上げで、『いつまでも買った時のように気持ちよく着たい』これが私たちの願いです。

一液一点主義

2002 spring/summer

ハイベック 通信

beautiful elegant cleaning

株式会社 サンワード

衣類の虫食い対策



防虫剤の種類と特性

防虫剤には下図の4種類があるので用途に合わせて使い分けすることが大切です。種類の違う防虫剤と一緒に使うとお互いに反応し、溶けてシミが付いたり変色したりすることもあるので注意しましょう。たとえどんなに小さくても、衣類に虫食い穴を見つけたら必ずそこを繕ってから洗濯を。そのままにしておく穴が拡大してしまう恐れがあります。

	臭い	即効性	持続性	原料	備考
エムベントリン (ピレスロイド系)	無	大	長	除虫菊	無臭。他の防虫剤との併用可。銅を含む金属製品は避ける。
パラジクロロベンゼン	有	大	短	石油	一般的。効き目が広がりやすかついた臭いも飛びやすい。
ナフタリン	有	やや遅い	長	石油	効き目がゆっくり持続。ひな人形 / フォーマルウエア
しょうのう	有	やや遅い	長	くすのき	和服用。金糸・銀糸・金箔に直接触れないように。



カビについて

温度・湿度・酸素・栄養
(20~25℃) (80%)

この4大生育条件が揃えば、カビはどんどん繁殖し始めます。衣類に生えたカビは、繊維の表面だけでなく繊維の組織にまで根が入り込んでいて繊維そのものを傷めています。このためカビた衣類の回復は殆んど見込めません。湿度を50~60%に保ち、カビの栄養となる皮脂、汗、食べこぼしなどはきれいに取り除いて保管しましょう。除湿には除湿機が最も有効！除湿剤を使用する場合、収納場所に隙間があれば隙間テープを貼って密閉すること。隙間があると外部から湿気が入り効果薄です。



セーター

淡い色のセーターは、明るい日差しの中でくすみが目立ちます。新品のうちからハイベックで洗わないと黒ずませたらなかなか取れません。干すとき伸ばさないように平干しを。

毛布・布団

布団は化繊、羊毛、羽毛の物がハイベックで洗えます。ただし、羽毛は脱水槽に入る大きさの物までにして下さい。すすぎはシャワーでかけすぎを。

礼 服

人が大勢集まる場所で数時間着用しているの、タバコのヤニなどで意外と汚れています。1回でも着たら必ずお洗濯しましょう。

陰干しのススメ

お洗濯した衣類は必ず陰干しを…。室内であっても濡れている時にガラス越しに日があたるのはとてもよくありません。ウール・シルクは特に注意して下さい。

カーテン

縮地加工が不完全なものが多いので洗った直後は多少縮みがでます。干す時にカーテンレールに吊るし少し引っぱりながら乾かしましょう。吊るす前には窓のお掃除もお忘れなく…。

洗 姫

手動洗濯機

時代の変化と共に洗濯機も目覚ましい進化を遂げました。ハイベックが生まれた20年前は2層式洗濯機が主流で、現在のようなボタン一つで洗濯が出来る洗濯機などという物は考えられませんでした。しかし、タオルや靴下・ポロシャツなどを洗う場合は、すぐ便利なのですが、オシャレ着に限って考えると大事な衣類を洗濯機に任せてしまふ…というのは、後々のトラブルの原因と考えられます。やはり洗濯機が進化しても、ハイベックの基本理念は変わりません。『新品の衣類をいつまでも美しく』『ごまめにチヨットお洗濯』これを実現できる洗濯機をサンワードが作っちゃいました。これ1台でつけこみから仕上げの脱水まで全て出来ます。使い方は簡単！基本は普段のハイベックのお洗濯と同じですが、手動洗濯機洗姫は全ての過程を本体内部のカゴに収納して行います。その為、衣類の型崩れや風合いを損なうなどの心配がほとんど無くなりました。さらにそのカゴを本体上部のハンドルを廻し、回転させる為水流と水流がぶつかり合い、その抵抗を利用しながら汚れを落とします。この洗濯方法が「特許」「実用新案特許」を取得しました。「実用新案」これからの季節汗をかく機会が増えますが、着たらこまめにお洗濯！電気を使用しないので音も小さく時間・場所を問いません！洗濯物をためると面倒くさいと思っていた人もお洗濯がきつと楽しくなると思えます。